

情報解禁：9月1日（火）14時

連絡先：全国応援村実行委員会事務局（担当：池上）

e-mail: contact-form@ouen-mura.com

連絡先：学生応援村渉外部

（担当：新井・国分・駒木・佐々木）

e-mail: contact@gakuseiouen-mura.com



「コロナと闘う応援村」公民連携プロジェクト
ウィズコロナ時代における SNS を活用した「新しい災害支援」

『防災の日』に武雄市で“オンライン傾聴ボランティア”を実施

令和元年8月の豪雨災害から1年を迎える佐賀県武雄市の住民と、学生ボランティアをつなぎ、“オンライン傾聴（新しい寄り添いの形）”を実施いたします。

「応援村 OUEN-MURA」と Facebook Japan との連携の一環として、従来のように容易に被災地に駆けつけることができないウィズコロナ時代の「新しい災害支援」の方法として、学生たちが Messenger ルーム機能（Facebook 社提供）を活用し、下記取組を実施いたします。さらに、「学生応援村」が主体となって立ち上げた公式 Facebook ページを基点とし、災害発生時に被災地のニーズのヒアリングを行う“被災地応援サポート”も学生たちによる「新たな寄り添いの形」として始めます。

なお、「応援村 OUEN-MURA」とは、全国各地の様々な地域で懸命に生きる人たちを応援するプロジェクトです。地域活性化・コミュニティの再生（人を孤独にしない）という応援村の社会的使命と役割を果たすため、自治体首長が中心となり「コロナと闘う応援村」実行委員会を組成（令和2年5月18日）。同実行委員の松任谷正隆氏・小山薫堂氏と賛同自治体首長（小松武雄市長・鈴木三重県知事・鈴木浜松市長・門川京都市長・高島福岡市長等）等が中心となり、「77億人えがおプロジェクト」（8月開始）など具体的な取組を公民連携で推進しています。

記

1 日時 2020年9月1日（火）11:00~12:30 ※報道受付 10:30~

2 会場 ①早稲田大学 戸山キャンパス内 学生会館（東京都新宿区戸山1-24-1）

②おもやいボランティアセンター拠点：旧北方幼稚園（佐賀県武雄市北方町志久高野1591-4）

3 内容 「学生応援村」の学生たち（会場①）と「一般社団法人おもやいボランティアセンター」に集う武雄市の住民たち（会場②）をオンラインでつなぎ、災害から1年を迎えた今の様子やこの1年間の出来事など、住民のお話を学生たちが傾聴します。

「学生応援村」で開催したオンライン傾聴講座（講師：「いのちの電話」スーパーバイザーを務める竹内小代美医師）を受講した学生たちがボランティアとして参加します。

4 その他

●応援村：「コロナと闘う応援村」実行委員（38名）、実行委員長 鈴木康友（浜松市長） 【名簿別紙】

応援村 HP <https://ouen-mura.homes/> Facebook <https://www.facebook.com/ouenmura.corona/>

●学生応援村：代表 大井晃亮（早稲田大学修士2年）

学生応援村 HP <https://gakuseiouen-mura.com/> Facebook <https://www.facebook.com/pg/gakuseiouenmura/>